



# Asaka

2013~2014年度  
国際ロータリーテーマ

## WEEKLY REPORT

No. 8 Date. H25.8.27(火)



国際ロータリー第2530地区

### 郡山安積ロータリークラブ

- 会長 / 高縁 勝一
- 幹事 / 川名 修一
- クラブ広報・会報委員長 / 伊藤 重幸 副委員長 / 渋谷 重二

#### 第8回(通算1286回)例会

- 開会点鐘
- 「手に手つないで」斉唱

#### 会長あいさつ

高縁 勝一 会長



本日は今年度最初のバ  
スト会長卓話です。お姉様  
のご葬儀を終えられたば  
かりですが、私が入会して  
2年目の2002~3年会長の  
増淵幸三さんに「私の職  
業について」の卓話をいた  
だきます。慶徳孝一職業奉  
仕委員長が大変力を入れて

しておりまして、会員の職業を深く理解するために記録に残し、新人研修にも活用したいとのこと。25分ほどの短い時間ですがよろしくお願いします。

伊野勝彦地区社会奉仕委員長から、9月14日から1カ月間行われる「会津にこらんしょ!」のポスターを各事業所1枚ずつお持ちくださいとのこと。このPRも兼ねまして奈良県橿原RCに8月30日(金)に私と幹事が行ってまいります。翌日の31日には地区クラブ奉仕委員会セミナーがありますので日帰りですが、10月18日(金)に計画している橿原RCとの合同例会の提案もして来たいと思っております。

#### 地区国際奉仕セミナー報告

根本 良一 さん



24日(土)に挽野喜孝さんと共にリステル猪苗代での国際奉仕セミナーに参加しました。福島県大学生プロジェクトとして8名がオーストリアに短期留学をしてIAEA(国際原子力機関)にも行かれたそうで、その成果発表がありました。富岡出身の吉田君は大使館で素晴らしいピアノ演奏を披露したことから、ウィーンの国立音楽大学に留学することが決まったそうで、改めてロータリーの活動に感銘を受けました。

富岡出身の吉田君は大使館で素晴らしいピアノ演奏を披露したことから、ウィーンの国立音楽大学に留学することが決まったそうで、改めてロータリーの活動に感銘を受けました。

#### 幹事報告

川名 修一 幹事

9月7日(土)午後1時30分からホテルハマツで開催される人権擁護大会プレシンポジウムの案内が高橋金一弁護士(郡山西RC)から来ております。

【例会変更】◎8/27(月)郡山アーバンRC→7:00PM~

ゲスト卓話 ホテルハマツ

#### パスト会長卓話

#### 「私の職業について」

増淵 幸三 2002-2003年度会長



昼食後の眠気覚ましのために雑談も交えてお話させていただきたいと思えます。ボケになりやすい職種があるのかを調べてみましたところ、公務員と学校の先生がボケやすいそうで、体育と音楽の先生はボケにくいそうです。几帳面な人、上司の言いなりになる

忠実な人、土・日をうまく使えない人などがボケやすいそうです。ボケない人は、できの悪い子弟を持つ親、大きな声で笑える人、趣味や芸のある人、助平な人、欲深いバーのママなどだそうです。ボケないための四か条のひとつは足を使うこと、二つ目は目を使うことで特に女性をよく見ること、三つ目は声を出すことで特に大きな声で笑うこと、四番目の一番大事なことは手を動かすことで特におさわりでスリルを感じるのだそうです。皆様のご参考になれば幸いです。

世界の四大聖人はキリスト、釈迦、孔子、ソクラテスと言われます。その中で釈迦様は女性に苦勞したそうです。弟子が「女性に対する態度をどうしたらいいでしょうか」と釈迦に聞いたところ「とにかく女性を見てはいけない。もし見てしまったら口を聞いてはならない」と答え、弟子がさらに「もし口を聞いてしまったらどうしたらいいでしょうか」と聞いたところ、釈迦は「ただただ自分を謹んで行動をおこさないことである」と言ったそうです。この時代から女性は男性にとって取扱い困難なものだと書いてあります。皆様はいかがでしょう。

本題に入ります。私は土木関係の設計と測量をやっております。道路を歩けば川があり、立体交差があり、家に帰

れば上下水道があります。我々が行動する中で直接生活に関連する仕事で、私どもの仕事に関わる法令は200以上あります。河川法などは何十条もあり、都市計画では都市計画法、農地に関しては農地法、山を開発すれば林地法、田んぼをおこせば土地改良法、工業団地を設計すれば景観条例など、考えただけで気が遠くなるほどです。ある程度お話ができるようになるには8年ほどかかる専門職種で、私は40数年になります。まだまだ分からないところがあります。そのような法令に基づいて測量・設計をするわけですが、日本の場合は法令で定める規格に合ったものを採用しなければなりません。規格主義で、例えば新幹線の駅が青森から鹿児島まで全く同じであるように、役人が決めた規格の通りに作られています。東京駅はオランダアムステルダムの駅のイメージから作られた立派な駅で、職人の技が今でも評価されています。奈良駅は五重塔をイメージして作られ、長野駅は善光寺のイメージです。これらは地元の職人が腕を発揮したことで作られた素晴らしいものですが、残念ながら役人が中央で管理するために全国共通の規格を作りました。それが法令です。全国を規格統一すれば管理がしやすいわけです。これを統制主義官僚と我々は呼んでいます。日本国民は弱者と安全対策を持ち出せば誰も反対しません。国民が反対しないような極端な例を取り上げて法令を作り、予算を取るのが統制主義官僚の常套手段です。

規格主義を採用しているのは日本とロシアだけです。官僚が決めた規格基準通りにやれば事故も事件も起きないという考えです。原子力発電も安全だということでやった結果が現在のよう形です。それに対してアメリカやフランスは確率主義です。色々な安全性に関して事故の確率が1億分の1になり、さらにもうひとつ条件をつければ百億分の1になるなどの追加項目により、現状に合うように条件を変えていっています。確率主義の考え方では、絶対はあり得ないとして常に事故対応訓練をしています。このためにスリーマイル島とチェルノブイリの事故の差ができた学会で発表されています。日本は規格主義で、役人が決めた規格通りにすれば絶対に事故はないという偏った考え方があります。アメリカやフランスでは確率主義のために事故は最小限に食い止められています。

建築基準法と消防法は日本が世界で一番厳しいそうです。厳しい条件のもとであるにもかかわらず、日本は焼死者数が世界一です。密集した都市である香港には消防法はほとんどないそうですが、焼死者数は東京の2分の1です。

大阪は香港の数倍だそうです。香港では建物の安全性は火災保険会社が全て担保しており、年に1度の契約更新の時に火災保険会社が全ての物件をチェックしています。窓側の看板や非常階段に物を置くことなどは一切認められません。日本の消防法や建築基準法は建築行為だけを規制しています。建築後に窓に看板を付けたり、非常階段に物置を作ったりすることなどは防止できないために焼死者数が多くなっています。

役人が規制ばかりしていると進化していかず、技術のガラパゴス化が進みます。今問題となっているのは携帯電話や液晶テレビです。規制のために開発できなくなっています。これから問題になるのは医療や農業技術です。これも世界の主流から外れてしまうと言われていて、世界最先端の技術を持つと言われていた原子力発電も安全性が疑われてきました。これは官僚主導の結果です。弊害を黙って見ていることはできない時代になっています。

## ■ 出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回修正率	前々回修正率
30名	23名	7名	76.67%	86.67%	83.33%

### 他クラブ出席者

◎7/7(日)・8/3(土)地区行事 小野塚昇一さん

◎8/24(土)地区国際奉仕セミナー

挽野 喜孝さん 根本 良一さん

### ロータリー財団委員会報告 古山英夫ロータリー情報委員長

◎高縁 勝一会長(増淵さん本日はよろしくお願ひします。)

◎川名 修一さん(増淵さん楽しみにしています。)

古山 英夫さん・土屋 晴夫さん・挽野 喜孝さん

村上 秀元さん・横田 三郎さん

大川原利信さん

### 米山記念奨学会委員会報告 大平裕孝米山奨学会委員長

◎高縁 勝一会長(増淵さん本日はよろしくお願ひします。)

平石 典生さん・大平 裕孝さん・伊藤 幸夫さん

### スマイルBOX委員会報告 鈴木 聡出席スマイルBOX副委員長

◎伊野 勝彦さん(卓話を楽しみにして!)

◎小橋 達夫さん(増淵さんの卓話を楽しみにしています。)

遠藤 道行さん・小野塚昇一さん・小針 勉さん

鈴木 聡さん・根本 克則さん・根本 良一さん

挽野 喜孝さん・増淵 幸三さん・溝井 宇一さん

村上 秀元さん・矢吹 智喜さん・横田 三郎さん

伊藤 重幸さん

————— 閉会点鐘

## 鈴木聡税理士事務所

税理士 鈴木 聡

さくら総合事務所 / 〒963-8861 福島県郡山市鶴見坦1-6-34  
TEL.024-935-1040 FAX.024-983-5638

## 医療法人慈繁会 土屋病院

院長 土屋 晴夫

〒963-8831 福島県郡山市七ツ池町26-19

TEL.024-932-5425 FAX.024-932-8550

